

No.131

2016.1.20  
Winter

NPO法人兵庫県腎友会会報誌

# まほう



神戸大橋

5月は神戸に  
Let's Go!!



神戸市中央区  
マスコットキャラクター  
かもめん

本年もどうぞよろしく  
お願いいたします。

特定非営利活動法人 兵庫県腎友会

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通5-1-21 福建会館ビル6F TEL.078 (371) 4382 FAX.078 (371) 8840  
ホームページ●<http://homepage2.nifty.com/npohyojin/> E-mail●[npohyojin@nifty.com](mailto:npohyojin@nifty.com)

- |            |           |                  |           |                    |                    |
|------------|-----------|------------------|-----------|--------------------|--------------------|
| ■阪神ブロック事務局 | 〒663-8215 | 西宮市今津水波町1-7      | ドミトリー高木1F | TEL.0798 (36) 9731 | FAX.0798 (36) 9732 |
| ■神戸ブロック事務局 | 〒650-0012 | 神戸市中央区北長狭通5-1-21 | 福建会館ビル6F  | TEL.078 (958) 7370 | FAX.078 (371) 8840 |
| ■東播ブロック事務局 | 〒650-0012 | 神戸市中央区北長狭通5-1-21 | 福建会館ビル6F  | TEL.078 (958) 7323 | FAX.078 (958) 7102 |
| ■西播ブロック事務局 | 〒672-8048 | 姫路市飾磨区三宅1-192    | 田中興産ビル6F  | TEL.079 (285) 0577 | FAX.079 (287) 6038 |



# 認知症を知る

日本全国で高齢化がすすんでいるように透析患者も高齢化がすすんでいます。

「認知症になるのでは?」「認知症なのでは?」「認知症ってなに?」と“認知症”に対しての不安はだれもが持っていると思います。恐れる前にまずは“認知症”について教えてもらいましょう。



医療法人社団裕和会  
長尾クリニック 院長

**長尾 和宏 先生**

●職歴

1984年 東京医科大学卒業 大阪大学第二内科入局  
1991年 医学博士(大阪大学) 授与 市立芦屋病院内科医長  
1995年 兵庫県尼崎市で長尾クリニックを開業



## 第2回 認知症に最低限必要な3つの検査

認知症と診断するためには最低3つの検査が必要であると考えます。問診、頭部CT、そして血液検査の3つです。

### たった1回の診察だけで「はい、認知症ですね。」なんて状況はあり得ません

問診には\*MMSEや\*長谷川式などの記憶力テストを含みます。認知症に造詣ぞうけいの深い医師が診れば検査をしなくてもすぐに大体の診断はつきますが、間違いを防ぎ、経過を追うためには、MMSEなど数値化したデータがあると大変便利です。

■頭部CTは慢性硬膜下血腫や正常圧水頭症である可能性を除外するために必須です。

血液検査では甲状腺機能低下症や下剤の飲みすぎによる高マグネシウム血症による認知機能低下との鑑別をするために必要です。

たった1回の診察だけで「はい、認知症ですね。お薬を出しておきましょう。」なんて状況は普通あり得ません。以上の最低3つのチェックを経て、初めて認知症だと判定をします。

最低3つと書きましたが、それ以外にもいくつかの関連した精密検査があります。たとえばSPECTスペクトや心筋シンチなどの画像診断。しかし、これらの検査は大変高価であるばかりか大半の人にはまったく不要だと私は考えます。一部の人に研究目的でされる検査であると理解してください。

認知症があるかどうかは比較的容易に診断がつかますが、MCI(軽度認知障害)という認知症予備軍かどうかを調べるのは意外と難しいかもしれません。

### 歩幅が大きく、歩くスピードの早い人は認知症になりにくい

最近のトピックスとしては、歩く速度や歩幅がMIC(軽度認知障害)から認知症への進展と関連が深い傾向があることが分ってきました。歩幅が大きく、歩くスピードの早い人は認知症になりにくいのです。一方、その反対の人は認知症になりやすいということです。私は最近「病気の9割は歩くだけで治る!」(山と溪谷社)という本を書きましたが、まさに“歩行”は認知症の予防、診断、治療の王道だと思います。認知症は急になる病気ではありません。何年もかけて徐々に進行していくものです。急激に認知機能が悪化すれば他の病気を疑い、必ず検査が必要です。

\*MMSE(ミニメンタルステート検査) … 痴呆の診断用に開発された検査

\*長谷川式(長谷川式簡易知能評価スケール) … 簡易知能検査